



2024年10月27日
10月第四主日礼拝式

「主は御座(みざ)におられる」

(黙示録7:10)

主はみ座におられる 聖なるお方
イエスの愛を受けて 賛美をささげよう

主のりんざいの中で 大いなる勝利を
ほふられた小羊に 心からさげぼう

主にハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ

主にハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ

【次】

「主は御座(みざ)におられる」

(黙示録7:10)

主の聖なるみやに 今われらは行こう
聖徒(せいと)らとともに主の
御前(みまえ)であがめよう

主にハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ
主にハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ

81 主を待ち望む者は

主を待ち望む者は 新たに

力を受けて のぼる

走り疲れず 歩みてうまず

鷺のように のぼる

新聖歌343番 「罪に満(み)てる世界」

- 1 罪に満(み)てる世界 そこに住む世人(よびと)に
「いのち得(え)よ」とイエスは 血潮(ちしお)流しませり
* ああ恵み！ 計(はか)り知れぬ恵み
ああ恵み！ われにさえ及(およ)べり
- 2 罪は海の如(ごと)く わが心 覆(おお)えど
神はさらに強き 恵みもて救えり 【*】
- 3 「誰(たれ)ぞわれの罪を ことごとく洗うは」
「見よ 血潮は汝(なれ)を 雪よりも白くせん」 【*】
- 4 妙(たえ)に奇(く)しき愛を 限りなき恵みを
今ぞ誰も受けよ ためらわずそのまま 【*】

アーメン

使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。

われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。

主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、

ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、

十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、

三日目に死人のうちよりよみがえり、

天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。

かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。

われは聖霊を信ず。

聖なる公同の教会、聖徒の交わり、

罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、

永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌458番 「光の高地(こうち)に」

1 光の高地に たむろせなる

主のつわものたち 身を備(そな)えよ

谷間にかくれて すきをうかごう

悪魔のてしたの 数は多し

* 信仰は勝利 信仰は勝利

信仰もて 世(よ)と悪魔に勝たん

2 御旗(みはた)は愛なり いざ掲げよ

剣(つるぎ)は聖書の 御言葉なり 昔の聖徒に

ならい進め 彼らは墓にも 手を引かせぬ *

【次】

新聖歌458番 「光の高地(こうち)に」

3 眠りむさぼりし 幕屋を出(い)で
武具(ぶぐ)に身を固め 敵地に行かん
救いのかぶとに 平和の靴(くつ)
正義の胸当て 真理の帯(おび)

* 信仰は勝利 信仰は勝利

信仰もて 世(よ)と悪魔に勝たん

4 勝つ者全てに 報いぞある 名前よばればな
御前に出でん 白き衣着て しゅろを取りて
主をたたえまつらん 声も高く *

アーメン

主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらのにちようの糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌63番 父 御子 御霊の

ちち みこ みたまの

おお みかみに

ときわに たえせず

みさかえあれ

みさかえあれ

アーメン